

かんせんせいいちょうえん

感染性胃腸炎



感染性胃腸炎は、細菌やウイルスによる嘔吐・下痢を主な症状とし、発熱や腹痛も見られます。

予防は、患者の吐物や便に触らないようにし、十分な手洗い、食品の管理をしっかりとすることです。

脱水を起こすこともあるので、早めに受診をしてください。

感染性胃腸炎と診断されたら出席停止になりますので、学校までお知らせください。

古河市立上辺見小学校保健室